



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!—

多くの市民・地域の事業所に「介護改善の声」を届ける取り組みを具体化しよう!

「介護の日」の宣伝に160名を超す介護福祉職員があつまる (大阪)

大阪民医連からは111名が参加

11月11日の「介護の日」に難波駅前で福祉保育労やヘルパー連絡会などと共に宣伝・署名活動、12月11日にドンセンターで行われる共同集会のお知らせをおこないました。

参加団体からの参加者が代わる代わるマイクを握って、「安心して利用でき、働きつけられる福祉・介護を」と署名を呼びかけました。大阪民医連からは医療生協かわち野の矢島さんと西成医療生協の金さんがそれぞれ介護現場での利用者や職員のおかれている現状をリアルに発言しました。署名も若者から高齢者まで幅広い年齢層の方から署名をしていただき、197筆集まりました。参加者は医療生協かわち野の53名を筆頭に11法人111名が参加し、福祉保育労やヘルパー連絡会などからの参加も合わせると全体で160名を超す参加となり、これから介護や福祉の現場で働く労働者にとって、これからの介護福祉の改善に向けての活動の大きな力となりました。

それぞれの法人・事業所での秋からの介護ウェーブ署名・宣伝・学習行動も積極的におこなわれており、11月8日の署名集約では40,000筆を超え40,591筆の到達です。ゆき届いた介護の実現のために後期高齢者医療制度、ドクターウェーブ、ナースウェーブのたたかいとも連携しながら、「楽しく、元気に、意気高く」介護ウェーブのうねりをいっそう大きく広げよう。

(大阪民医連 介護ウェーブ推進ニュース No.27 2008.11.13 より)



利用者・組合員・職員が一体となり「なごみ介護の日のつどい」を成功(福井) 利用者・家族25名 組合員13名 職員30名参加



11月11日「介護の日」に、福井民医連つるが生協在宅総合センター和で、「介護の日のつどい」を開催しました。「利用者、家族の役に立つ催しをしたい。家族や組合員、地域の方々にセンター介護事業の取り組みを知っていただきたい。介護情勢と現状を知ってほしい」と企画しました。

夕方の忙しい時間にもかかわらず、多くの方に参加していただき嬉しいの一言です。健康チェックは医療生協嶺南ブロックの協力をいただき、スムーズに進行しました。特に自慢の給食の試食では、方々から「おいしい」の声があがりました。音楽にあわせたADL体操ではみんながひとつになった雰囲気で大盛況でした。介護情勢が大変な中でもすばらしい集いができて本当によかったです。



(福井民医連介護ウェーブ運動ニュース No.07 2008.11.11 より)



介護ウェーブ「介護の日」11月11日 宣伝行動(兵庫・宝塚医療生協)

「介護の日」の11月11日、介護改善署名宣伝行動を阪急逆瀬川駅で行いました。19名の参加で、夕方の1時間ではありましたが125筆(!)の署名が集まりました。途中、(職員が仮装した)“タミ婆さん”と“なみえさん”も参加し署名の訴えを行い、署名にも加速したのかもしれません。終ったあとからも署名を希望される方いました。

参加者からは「これだけ署名が集まったのはすごい!」「パワーを感じた」との感想が飛び交い、達成感を感じていました。今月末迄の署名です。引き続きがんばりましょう。

(兵庫・宝塚医療生協 08年度強化月間&経営改善合同ニュースNo. 10 2008. 11. 13より)



お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp